



私のいちおし本

「100万回生きたねこ」

佐野洋子 作／絵

選者：恵心保育園 長濱 三春

100万回も死んで100万回も生きた立派なとらねこのお話。一度は読んだという方も多いと思います。

色々な飼い主に愛されていたねこがある時、のらねこ（自分のねこ）になります。たくさんメスねこ達が近づいてきますが1匹だけとらねこに興味を示さない白ねこがいて、その白ねこを初めて自分から好きになります。自分のことより好きになります。たくさん子どもにも恵まれ、年老いて白ねことのお別れの時、初めて泣きます。このページの絵が本当に悲しそうに描かれています。その後ねこも死に、もう生き返らなかったのです。どんな生き方をするかは自分次第だなあと感じます。

絵本は子どもの本と思われがちですが、大人も読んだり絵を見て楽しんで欲しいです。



今月の新刊

【銀河アリーナ図書室】

【一般】

私を整えるごはん

サニー早苗 著

疲れていても、料理がイヤでも簡単にでき、カラダとココロが整う。そのコツと、とっておきレシピ15選。

「料理がしんどい」「日々ストレスだらけ」そう思いたくないのに・・・。「イライラ作られた食事より、シンプルでいいから笑顔で作られたものを食べたい」、そう言われたこと、ありませんか？

料理以外の悩みも、いつの間にかなくなって、「仕事運や人間関係までよくなる」・「大切なものを、大切にできる自分になれた」。そんな評判を呼ぶ料理教室のレッスンを、心地よいエッセイとイラストでお届けします。



【児童】

ねずみさんのパンツ

tupera tupera 作

パンツをなくしてしまったねずみさんは、しろくまさんと一緒にパンツを探します。どんぐりマークのチェックのパンツ、ビリビリ破れたパンツなど、穴の開いたページからいろいろなパンツが現れますが・・・。



その他の新刊

【一般】いつもの木曜日

青山 美智子 著

ハヤブサ消防団

池井戸 潤 著

【児童】橋の上で

湯本 香樹実 文

パンどろぼう おにぎりぼうやのたびだち

柴田 ケイコ 著

【文化センター図書室】

【一般】

喫茶とまり木で待ち合わせ

沖田 円 著

自分の生き方に迷い、ふと立ち止まった時は、街の片隅の「喫茶とまり木」を訪れて・・・。

不器用な心を救う連作短編集。



【児童】

サンタさんのゆめ・トナカイさんのゆめ

西島 三重子 文／はせがわゆうじ 絵

クリスマスが近づくと、サンタさんはプレゼントの準備に大忙し。でも、今年のサンタさんは、なんだかちよっぴり疲れているみたいで・・・。前からはサンタさんパート、後ろからはサンタさんを探すトナカイさんパートが読める絵本。



その他の新刊

【一般】レッドゾーン

夏川 草介 著

20歳の自分に教えたい現代史のきほん

池上 彰 著

【児童】わすれないでね ずっとだいすき

ジーン・ウィリス 文／ラケル・カタリナ 絵

がんばれ けしもぐ

のもあみた 文／かたぎりあおい 絵